

2020

エコアクション21

環境経営 レポート



対象期間：2020年 4月 ～ 2021年 3月

新潟マツダ自動車株式会社

2021年 8月 1日 発行
2021年 11月 1日 改訂
2022年 1月 6日 改訂

目 次

はじめに	1	ページ
1. 環境経営方針	2	ページ
2. 組織の概要	3	ページ
3. 実施体制	4	ページ
4. 対象範囲	5	ページ
5. 環境経営目標	6	ページ
6. 環境経営計画	7	ページ
7. 環境経営目標と実績	8	ページ
参考：過去5年間の実績推移、2年間の源泉別CO ₂ 排出量	9	ページ
8. 環境経営の取組結果と評価、次年度の取組内容	10	ページ
9. 環境関連法規等の遵守状況及び違反・訴訟の有無	11	ページ
10. 代表者による全体の評価及び見直し	12	ページ

私たちが取組む〈エコアクション21〉は、環境省が作った環境マネジメントシステムです。

2013年にこのシステムを導入し、環境への取組みを開始して以来、地球温暖化防止ならびに省資源のための様々な活動を通して、環境保全と循環型社会の実現に向けた地球規模の取組みに参画し、わずかながらでも貢献できるよう努めて参りました。

また、この取組みを通して、環境関連法規に関する理解と法令遵守の意識がいっそう高まり、企業の社会的責任（CSR）をいっそう強く意識することにもつながりました。

これからも末永くお客様ならびに地域の皆様からご愛顧、ご信頼をいただくためにも、私たち新潟マツダはエコアクション21に積極的に取組んで参ります。

新潟マツダ エコアクション21推進事務局

新世代店舗 マツダ堀之内店



新世代店舗 マツダ有明台店



＜基本理念＞

新潟マツダ自動車株式会社は、自動車販売・整備などの全ての事業活動において、継続的に環境への負荷軽減に取り組み、地域と地球環境の保護と豊かな循環型社会づくりに貢献します。

＜行動指針＞

1. 地球温暖化防止に向け、二酸化炭素排出量の削減のために省エネルギーに努めます。
2. 限りある資源を守るため、廃棄物の排出量削減および分別の徹底に努めます。
3. 環境への負荷軽減のため、水の使用量の削減に努めます。
4. 環境への影響を最小限にするため、化学物質の適正管理と使用量・排出量把握に努めます。
5. 環境に配慮した商品およびサービスの提供を推進します。
6. 事業活動に適用される環境関連法規を遵守します。

上記1～5については、環境経営目標を定め、環境経営の継続的改善に取り組みます。

また、全従業員に当方針を周知徹底するとともに、環境経営レポートを作成・公表します。

制定 2013年 7月 1日
改訂 2021年10月28日

新潟マツダ自動車株式会社
代表取締役社長 横田 和彦

2. 組織の概要



1. 事業者名及び代表者

新潟マツダ自動車 株式会社
代表取締役社長 横田 和彦

2. 本社所在地

新潟市東区山木戸8丁目4番15号

3. 事業内容

マツダブランドの新車販売
中古自動車販売
自動車部品・用品の販売
自動車整備
損害保険代理店

4. 事業の規模

拠点数	(2021年3月31日現在)	
	新車販売店舗	7 拠点
	新車・中古車販売店舗	9 拠点
	中古車販売店舗	1 拠点
	板金塗装・架装工場	3 拠点
	本社・車両課	2 拠点
	計	22 拠点
従業員数	(2021年3月31日現在 契約・パート含む) 315 人	
年間売上高	(2021年3月期)	99 億円
年間新車販売台数	(2021年3月期)	2,410 台
年間中古車販売台数	(2021年3月期)	2,937 台
年間整備入庫台数	(2021年3月期)	68,840 台

5. 環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者	管理本部長 丸山 邦広
EA21環境推進事務局 事務局長	営業本部 サービス部次長 米田 登志之
事務局員	管理本部 総務・経理部部長 村山 英俊
事務局員	管理本部 総務・経理部課長 草間 正俊
事務局員	営業本部 サービス部課長 寺澤 吉美
事務局員	管理本部 総務・経理部 渡邊 めぐみ
	TEL : 025-271-8111
	FAX : 025-271-4218



環境統括責任者 <社長>	環境マネジメントシステム（以下EMS）に関する統括責任者	・ 経営における課題とチャンスの明確化 ・ 実施体制の構築 ・ EMSの実施及び管理に必要な資源の準備 ・ 環境管理責任者の任命 ・ 内部監査員の任命	・ 環境経営方針の策定・見直し ・ 環境経営目標の承認・見直し指示 ・ 環境経営計画の承認・見直し指示 ・ 環境経営レポートの承認 ・ 全体の評価と見直し
環境管理責任者	実務上の責任者として、全社の環境経営取組を推進	・ EMSの構築、実施、管理 ・ 環境経営方針・実施体制・環境経営目標・環境経営計画の全従業員への周知 ・ 環境経営目標・環境経営計画の策定 ・ 教育・訓練の指示	※代表者は環境経営の実務に関して全部門に対する指揮命令権限を委譲 ・ 環境上の緊急事態の準備・対応の指示 ・ 環境経営計画・環境関連法令取りまとめリスト等の承認 ・ 環境経営の取組結果の代表者への報告 ・ 環境経営レポートの確認 ・ 是正・予防処置の指示
EA21推進事務局	環境管理責任者をサポートし、全社の環境への取組を推進	・ 拠点の環境経営取組の指導・支援 ・ 環境経営目標・環境経営計画原案の作成 ・ 教育・訓練の計画、実施、結果報告 ・ 環境上の緊急事態の準備及び対応の計画、実施、結果報告	・ 環境データの集計・取りまとめ ・ 環境関連法規の取りまとめ・遵守状況のチェック ・ 環境経営レポートの作成 ・ 是正・予防処置の指示、実施、結果報告
EA21内部監査室	環境経営システム全体の状況の内部監査	・ 環境経営システムがガイドラインの要求事項及び組織が定めたルールに適合しているかの確認・評価 ・ 環境経営目標の達成、環境経営計画の適切な実施及び環境パフォーマンスの向上の確認・評価 ・ 上記評価結果の代表者及び環境管理責任者への報告	
各部門 <部門長>	担当部門の環境経営取組の推進 担当部門の環境経営取組の責任者	・ 環境経営方針・実施体制・環境経営目標・環境経営計画書の各部門への周知 ・ 教育・訓練、環境上の緊急事態の準備及び対応、是正・予防処置の実施、結果報告	
拠点、ユーカランド、 飯金塗装工場 <店長/サービスMgr>	店長：店舗の環境経営取組全体の責任者として、店舗環境経営取組の推進・管理 サービスMgr：サービス領域の環境経営取組に責任を持つとともに店舗全体の環境経営取組において店長をサポート	・ 環境経営方針・実施体制・環境経営目標・環境経営計画書の店舗従業員への周知 ・ 教育・訓練、環境上の緊急事態の準備及び対応、是正・予防処置の実施、結果報告	
全従業員	・ 環境経営方針の理解と環境への取組の重要性の自覚 ・ 決められたことの遵守、自主的・積極的な環境経営への参加		

4. 対象範囲

■事業所一覧

全組織・全活動を対象とします

2021年3月31日現在

No.	店舗名	主な事業内容	従業員数 (人)	所在地	電話番号
1	本社		30	新潟市東区山木戸8丁目4番15号	025-271-8111
2	山木戸店	新車・整備	22	新潟市東区山木戸8丁目4番15号	025-274-4311
3	Q R C山木戸	板金・塗装	5	新潟市東区山木戸8丁目4番15号	025-274-5252
4	山木戸ユーカーランド	中古車	2	新潟市東区山木戸8丁目3番15号	025-273-3900
5	有明台店	新車・整備	20	新潟市中央区掘割町3番10号	025-266-0136
6	堀之内店	新車・中古車・整備	18	新潟市中央区堀之内南1丁目16番48号	025-241-6601
7	亀田店	新車・中古車・整備	16	新潟市江南区東早通3丁目1番7号	025-383-5410
8	新発田店	新車・中古車・整備	22	新発田市新栄町2丁目4番22号	0254-27-2283
9	五泉店	新車・整備	15	五泉市三本木3丁目2番10号	0250-42-3997
10	白根店	新車・中古車・整備	17	新潟市南区鷺ノ木新田5699番地1	025-377-4101
11	三条店	新車・中古車・整備	21	三条市下須頃260番地1	0256-34-3173
12	吉田店	新車・整備	10	燕市吉田3512番地1	0256-92-7881
13	Q R C白根	板金・塗装	11	新潟市南区鷺ノ木新田5699番地1	025-377-4127
14	車両課・中古車業務課	車両回送・中古車管理	7	新潟市南区鷺ノ木新田5699番地1	025-377-4226
15	長岡店	新車・中古車・整備	23	長岡市平島1丁目165番地	0258-22-2222
16	昭和通店	新車・整備	13	長岡市西神田町2丁目6番地	0258-36-5335
17	上越店	新車・中古車・整備	23	上越市土橋783番地5	025-523-3185
18	糸魚川店	新車・整備	4	糸魚川市横町5丁目12番66号	025-552-3151
19	六日町店	新車・整備	11	南魚沼市六日町989番地1	025-772-3251
20	小出店	新車・整備	6	魚沼市板木1529番地1	025-792-0520
21	柏崎店	新車・整備	12	柏崎市北半田1丁目7番14号	0257-24-1062
22	長岡商品化センター	新車架装	7	長岡市片田町965	0258-88-8111

< 合計 22拠点 315 人 >

5. 環境負荷の現状と環境経営目標

6

■ 環境目標（年間）

基準年度：2017年度（2017年4月～2018年3月）

【参考】

	環境経営方針	環境経営目標項目	基準値		環境経営目標				環境経営目標 基準年度 2020年度
				単位		2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
二酸化炭素排出量	CO2排出量の削減	電力のCO2排出量削減	1,372,671	kWh	基準年度比1%ずつ削減	99%	98%	97%	99%
			(※1) 747,458	kg-CO2	目標値	739,984	732,509	725,034	586,936
		ガソリンのCO2排出量削減	210,093	ℓ	基準年度比1%ずつ削減	99%	98%	97%	99%
			487,764	kg-CO2	目標値	482,886	478,009	473,131	410,757
		軽油のCO2排出量削減	(※2) 106,585	ℓ	基準年度比3%ずつ増加	103%	106%	109%	99%
			279,716	kg-CO2	目標値	288,107	296,499	304,890	229,729
		灯油のCO2排出量削減	56,282	ℓ	基準年度比1%ずつ削減	99%	98%	97%	99%
			140,251	kg-CO2	目標値	138,849	137,446	136,044	102,997
		都市ガスのCO2排出量削減	397	m³	基準年度比1%ずつ削減	99%	98%	97%	99%
			837	kg-CO2	目標値	829	820	812	493
		LPガスのCO2排出量削減	2,666	m³	基準年度比1%ずつ削減	99%	98%	97%	99%
			16,564	kg-CO2	目標値	16,398	16,232	16,067	15,768
		合 計			基準年度比	99.7%	99.3%	99.0%	99%
			1,672,590	kg-CO2	目標値	1,667,053	1,661,515	1,655,978	1,346,678
廃棄物排出量	廃棄物の削減	一般廃棄物の削減			基準年度比1%ずつ削減	99%	98%	97%	99%
			26,176	kg	目標値	25,915	25,653	25,391	28,911
		産業廃棄物の削減			基準年度比1%ずつ削減	99%	98%	97%	99%
			96,332	kg	目標値	95,369	94,405	93,442	103,664
水使用量	水使用量の削減	水使用量の削減			基準年度比1%ずつ削減	99%	98%	97%	99%
			9,667	m³	目標値	9,570	9,474	9,377	9,542
化学物質	適正管理（購入量・排出量の把握含）	適正管理	トルエン 932	kg					
			キシレン 1,199	kg	基準年度維持	100%	100%	100%	100%
			小計 2,131	kg	予定値	2,131	2,131	2,131	1,705
製品	製品への環境配慮	エコカーの拡販			基準年度比5%ずつ増加	105%	110%	115%	102%
			販売台数 1,924	台	目標値	2,020	2,116	2,213	1,784
		メンテナンスパック商品の拡販			基準年度比5%ずつ増加	105%	110%	115%	110%
			販売件数 5,131	件	目標値	5,388	5,644	5,901	8,048

※1. 購入電力のCO2排出係数（調整後排出係数）：東北電力(株) 0.547kg-CO2/kWh（2011年度実績）

※2. 軽油が増加目標である理由について：2012年以降発売する新型車（一部除く）より、新たにクリーンディーゼル車をラインナップに加えることになったため、販売および所有する車両数におけるガソリン車とディーゼル車の構成比率が安定するまでの間、軽油使用量の増加を見込んだ上で、その上限規制を行うものです。

6. 環境経営計画



1. 二酸化炭素排出量の削減

(1) 電力使用量の削減

- ① 屋外照明の点灯時刻の設定の確認と実施
- ② 無人時の屋内照明の消灯および昼休みの工場・事務所消灯
- ③ 自動販売機業者への省エネ協力依頼
- ④ エアコンの温度設定の確認
- ⑤ 工場のエアコンプレッサーの退社時電源OFFの徹底
- ⑥ 長時間の離席時や未使用時パソコンのスリープの徹底
- ⑦ クールビズの期間延長（5月～10月）
- ⑧ 定時退社日の設定と厳守
- ⑨ LED照明への段階的な切り替え
- ⑩ サーキュレーター、扇風機の設置数の増加

(2) 自動車燃料(ガソリン・軽油)使用量の削減

- ① エコドライブの啓発・実践
- ② 社用車、営業スタッフ自家用のアイドリングストップの徹底
- ③ 社用車、営業スタッフ自家用のタイヤの空気圧・不要な荷物チェック

(3) その他化石燃料使用量の削減

- ① 塗装工場乾燥ブースの効率的な利用
- ② 給湯器の適正使用
- ③ 灯油暖房機の適正使用

2. 廃棄物排出量の削減

- ① 紙使用量の削減（タブレット、プロジェクター利用促進による紙資料の削減など）
- ② 産業廃棄物の分別の徹底とリサイクル化、排出量の把握と削減意識の向上
- ③ 一般廃棄物の分別の徹底とリサイクル化、排出量の把握と削減意識の向上

3. 水使用量の削減

- ① 節水意識の向上
- ② 洗車時の使用水量の削減（ストップノズルの装着）
- ③ 洗車時の使用水量の削減（洗剤使用量の抑制）

4. 化学物質の適正管理（数値目標非関連項目）

- ① 塗料・シンナーの使用量の削減を意識した塗装作業の実施
- ② 塗料・シンナーの保管場所の整理整頓
- ③ 塗料の適正な発注と厳格な在庫管理
- ④ 塗料使用量の削減
- ⑤ 環境対応の塗料の採用

5. 環境配慮製品およびサービスの販売拡大

- ① マツダ社製のエコカー（SKYACTIV搭載の新車）の販売促進
- ② メンテナンスパック商品 ＜パックdeメンテ＞ の販売促進

6. その他（数値目標非関連項目）

- ① 使用済み自動車の適正処理
- ② 油水分離槽の適正管理

7. 環境経営目標と実績（総量方式による評価）

8

2020年4月～2021年3月の目標と実績（基準年度：2017年4月～2018年3月）

■全社

		単位	基準年	今期目標	今期実績	目標値 (対基準年比)	基準年比	目標達成率 (※2)	評価 (※3)
CO ₂ 排出量	電力 (※1)	kg-CO ₂	747,458	725,034	592,864	97%	79%	122%	○
	ガソリン	kg-CO ₂	487,764	473,131	414,906	97%	85%	114%	○
	軽油	kg-CO ₂	279,716	304,890	232,049	109%	83%	131%	○
	灯油	kg-CO ₂	140,251	136,044	104,037	97%	74%	131%	○
	都市ガス	kg-CO ₂	837	812	498	97%	59%	163%	○
	LPガス	kg-CO ₂	16,564	16,067	15,927	97%	96%	101%	○
	合計	kg-CO ₂	1,672,590	1,655,978	1,360,281	99%	81%	122%	○
エネルギー使用量	購入電力	kWh	1,372,671	1,331,491	1,242,088	97%	90%	107%	○
	ガソリン	ℓ	210,093	203,790	178,711	97%	85%	114%	○
	軽油	ℓ	106,585	116,178	88,422	109%	83%	131%	○
	都市ガス	m ³	397	385	236	97%	59%	163%	○
	LPガス	m ³	2,666	2,586	2,563	97%	96%	101%	○
	灯油	ℓ	56,282	54,594	41,750	97%	74%	131%	○
廃棄物の削減	一般廃棄物	kg	26,176	25,391	29,203	97%	112%	87%	×
	産業廃棄物	kg	96,332	93,442	104,711	97%	109%	89%	×
水使用量	上水	m ³	9,667	9,377	9,638	97%	100%	97.3%	×
化学物質排出量（予定値）		kg	2,131	2,131	1,705	100%	80%	-	-
環境製品販売量	エコカー販売台数	台	1,924	2,213	1,749	115%	91%	79%	×
	メンテナンス商品販売件数	件	5,131	5,901	7,316	115%	143%	124%	○

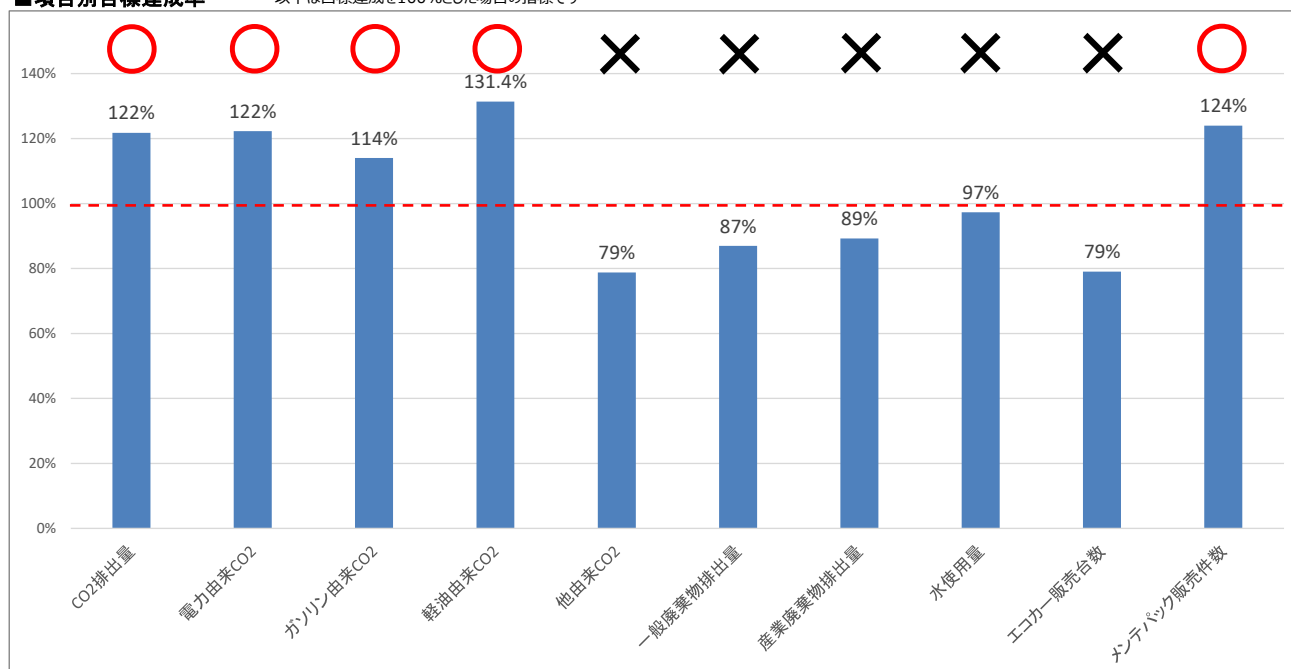
※1. 購入電力のCO₂排出係数（調整後排出係数）内訳：① 東北電力(株) 0.547 ② (株)サイサン 0.494 ③ (株)新出光 0.459（単位：kg-CO₂/kWh）
なお係数は取組開始時または購入開始時において把握可能な最新公表実績値を採用し、現在まで継続して使用しております（①は2011年度、②③は2016年度）。

※2. 目標達成率の算出方法：削減対象項目の達成率 = 今期目標値 / 今期実績値、増加対象項目の達成率 = 今期実績値 / 今期目標値

※3. 評価基準 環境製品販売実績：目標達成率100%以上 ⇒ ○ 目標は未達成だが増加傾向にあった ⇒ △ 基準年より減少 ⇒ ×
その他実績：目標達成率100%以上 ⇒ ○ 目標は未達成だが削減効果があった ⇒ △ 基準年より増加 ⇒ ×

■項目別目標達成率

以下は目標達成を100%とした場合の指標です



7. 環境経営目標と実績 (参考: 過去5年間の実績推移他)

9

■過去5年間の実績推移 および 源泉別CO2排出量の基準年度比較

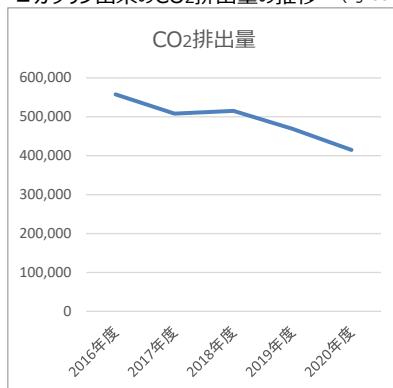
削減対象

■電力由来のCO2排出量の推移 (kg-CO₂)



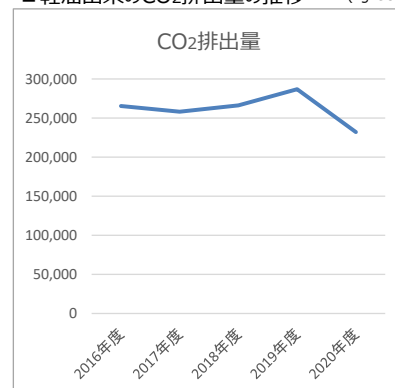
削減対象

■ガソリン由来のCO2排出量の推移 (kg-CO₂)



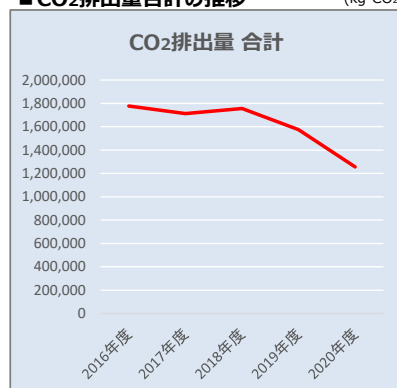
増加抑制対象

■軽油由来のCO2排出量の推移 (kg-CO₂)



削減対象

■CO2排出量合計の推移 (kg-CO₂)



削減対象

■一般廃棄物排出量の推移 (kg)



削減対象

■産業廃棄物排出量の推移 (kg)



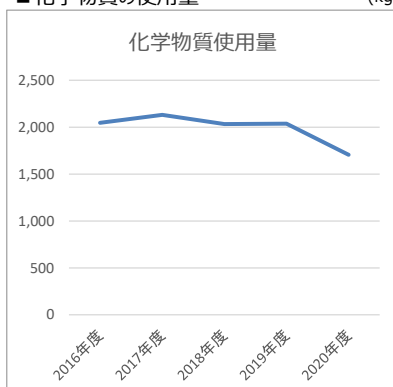
削減対象

■水使用量の推移 (ℓ)



削減対象

■化学物質の使用量 (kg)



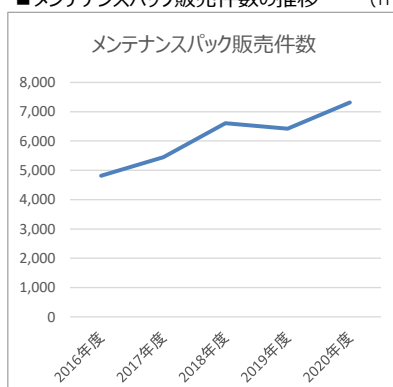
増加対象

■エコカー販売台数の推移 (台)

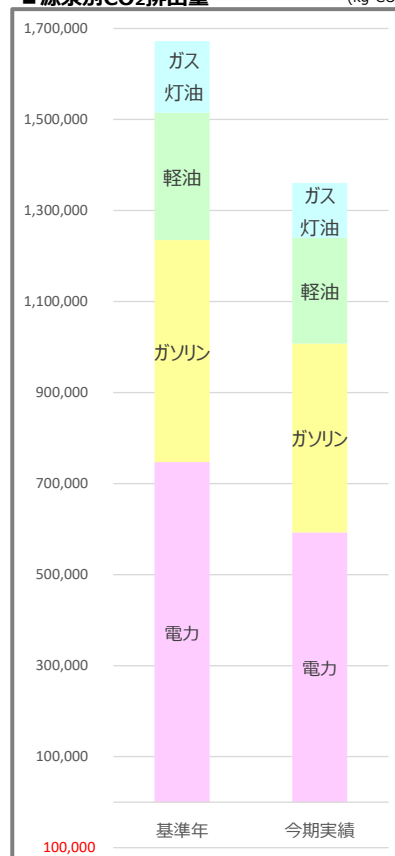


増加対象

■メンテナンスパック販売件数の推移 (件)



■源泉別CO2排出量 (kg-CO₂)



8. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

■取組結果の評価

項目	主な取組み	結果と評価	次年度の取組
電力	屋外照明の点灯時刻の設定の確認と実施	全社に浸透している	水銀灯については作業環境改善の観点から、また生産終了を受け、LED化を計画的に推進します。
	無人時の屋内照明および昼休みの工場等消灯	〃	
	自動販売機業者への省エネ協力依頼	〃	
	エアコンの温度設定の確認	〃	
	工場のコンプレッサーの退社時電源OFF	〃	
	長時間の離席時や未使用時パソコンのスリープ	〃	
ガソリン 軽油	エコドライブの啓発・実践	全社に浸透している	業務用車両の使用申請等の管理の見直し及び納車時の給油ルールの徹底を行ないます。
	社用車等のアイドリングストップの徹底	〃	
	社用車等のタイヤの空気圧・不要な荷物チェック	〃	
その他 化石燃料	塗装工場乾燥ブースの効率的な利用（ガス・灯油）	取組するも特殊事情により未達	湯沸器について、夏場の使用制限及び年間を通しての設定温度の見直しを図ります。
	ガス給湯器の適正使用	削減意識が低く取組が弱い	
	灯油暖房機の適正使用	全社に浸透している	
廃棄物	紙使用量の削減	全社に浸透している	会議等でのタブレットまたはパソコンの利用をいっそう拡大し印刷物の削減を図ります。
	産業廃棄物の分別の徹底、排出量の記録等	未達要因である汚泥が取組困難	
	一般廃棄物の分別の徹底、排出量の記録等	全社に浸透している	
水道水	節水意識の向上	全社に浸透している	自動洗車機設置拠点の水使用量を重点管理します。
	洗車時の使用水量の削減（ストップノズル装着）	自動洗車機導入による未達あり	
	洗車時の使用水量の削減（洗剤使用量抑制）	全社に浸透している	
化学物質	塗料等の使用量の削減を意識した塗装作業	関連拠点内に浸透している	適正管理の徹底、トルエン等の含有の少ない塗料への切替えの推進、塗装技術の向上に努めます。
	塗料等の保管場所の整理整頓	〃	
	塗料の適正な発注と厳格な在庫管理	〃	
	塗料使用量の削減	〃	
	環境対応の塗料の採用	〃	
環境配慮 商品	マツダ社製のエコカーの販売促進	全社に浸透している	環境性能のより丁寧な説明と、車点検入庫の促進に努めます。
	メンテナンスパック商品の販売促進	〃	
その他	使用済み自動車の適正処理	全社に浸透している	油水分離槽の点検の強化を行います。
	油水分離槽の適正管理	点検回数少・記録不備がある	

9. 環境関連法規等の遵守状況及び違反・訴訟の有無

1. 環境関連法規等の遵守状況の評価

分類	No.	環境関連法規	法的要求事項	適用される施設/項目
温暖化防止	1	フロン排出抑制法	・ 空調機器の簡易定期点検または定期点検の実施 ・ 空調機器の点検・修理等に関する履歴の記録・保存	業務用エアコン
廃棄物・リサイクル	2	廃棄物処理法（※）	・ 廃棄物の適正な保管および処理、マニフェスト管理	産業廃棄物
			・ 水銀使用製品廃棄物の適正な保管および処理 ・ 水銀使用製品廃棄物の回収業者の取扱い許可の確認	水銀使用製品
	3	自動車リサイクル法（※）	・ 使用済自動車の適正処理	使用済自動車
	4	家電リサイクル法（※）	・ 廃棄家電の適正処理	家電
	5	新潟県産業廃棄物等の適正な処理の促進に関する条例	・ 廃棄物の適正処理、適正保管、委託業者の処理能力の確認、排出量の届出	産業廃棄物
	6	新潟市産業廃棄物等の適正な処理の促進に関する条例	・ 廃棄物の適正処理、適正保管、委託業者の処理能力の確認、排出量の届出	産業廃棄物
水質保全	7	水質汚濁防止法	・ 汚水流出時の応急措置と届出	自動洗車機
	8	下水道法	・ 特定施設の届出 ※自動式車両洗浄施設	自動洗車機
	9	浄化槽法	・ 法定点検の実施	浄化槽
化学物質	10	PRTR法（※）	・ 特定化学物質の排出量/移動量の把握 ※第1種指定化学物質の年間取扱量1t以上の事業所	塗料、シンナー
生活環境	11	騒音規制法	・ 騒音に係る特定施設の届出 ※指定地域にある7.5kw以上のコンプレッサー	工場コンプレッサー
	12	振動規制法	・ 振動に係る特定施設の届出 ※指定地域にある7.5kw以上のコンプレッサー	工場コンプレッサー
	13	新潟県生活環境の保全等に関する条例	・ 騒音に係る特定施設の届出 ※指定地域にある3.75kw以上のコンプレッサー	工場コンプレッサー
			・ 振動に係る特定施設の届出 ※指定地域にある3.75kw以上のコンプレッサー	工場コンプレッサー
			・ 臭気の調査と悪臭発生の防止	事業活動全般
	14	新潟市生活環境の保全等に関する条例	・ 騒音に係る指定施設の届出 ※指定地域にある3.75kw以上7.5kw未満のコンプレッサー	工場コンプレッサー
			・ 振動に係る指定施設の届出 ※指定地域にある3.75kw以上7.5kw未満のコンプレッサー	工場コンプレッサー
			・ 臭気の調査と悪臭発生の防止	事業活動全般
	15	消防法	・ 消防設備の設置、危険物取扱 ・ 少量危険物貯蔵取扱の届出	少量危険物
	16	各市火災予防条例	・ 指定数量未満の危険物の適正な貯蔵及び取扱い	少量危険物
労働環境	17	労働安全衛生法	・ 作業主任者の選任・表示および作業環境測定 ・ 換気設備の設置および健康診断の受診	板金塗装工場
	18	労働安全衛生法	・ リスクアセスメントの実施	全工場

2. 違反・訴訟の有無

自主点検の結果、環境関連法規の違反や訴訟・苦情等は発生していません。
また、関係当局からの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

10. 代表者による全体の評価及び見直し

12

作成者	環境管理責任者 丸山 邦広
-----	---------------

見直し 関連 情報	項目	確認	評価・コメント
	1 エコアクション21文書	☐ 実施 ☐ 未実施	無し
	2 環境目標及び目標達成状況	☐ 実施 ☐ 未実施	拠点長の環境やコストに対する意識とマネジメント能力が取組み度合いおよび目標達成状況に影響している部分があると思われる。
	3 環境活動計画及び取組実施状況	☐ 実施 ☐ 未実施	個々の取組みの中には、効果があるかどうか不明なものがあり、内容を見直す必要があるように思われる。
	4 環境関連法令一覧表及び遵守状況	☐ 実施 ☐ 未実施	店長会議またはサービスマネージャー会議で環境関連法令の勉強会を開催していただきたい。
	5 外部コミュニケーション・対応記録	☐ 実施 ☐ 未実施	無し
	6 問題点の是正・予防措置の実施状況	☐ 実施 ☐ 未実施	削減目標の未達原因が特定できないため、的確な是正策を立てることができていない場合がある。
	7 取引先・業界・関係行政機関その他の外部動向	☐ 実施 ☐ 未実施	無し
	8 その他	☐ 実施 ☐ 未実施	無し

評価者	代表取締役社長 横田 和彦	実施日	2021年7月26日
-----	---------------	-----	------------

全体評価・コメント（環境経営システムへの有効性・環境への取組の適切性等）			
（評価） 活動開始から8年目となる今年度は、最需要期である第4四半期に半導体供給不足と新型コロナウイルス感染拡大に起因する自動車生産・販売の低迷が、企業活動と業績に大きな影響をもたらしました。これは環境経営にも少なからぬ影響を及ぼし、当期CO₂排出削減目標は達成したものの、例年のように環境取組みの貢献度合いを評価することは困難です。 （見直し指示） 当社でも当期よりSDGsを支援、推進することを宣言していますが、エコアクション21がSDGs実現に向けた具体的な活動として連携していることを社内外にアピールすることで、活動の意義の再認識とモチベーション向上を図るよう努めてください。環境経営を通じた地域社会の発展・繁栄という基本理念を教育と実践によって社員に浸透させてください。			
	見直し項目	変更の必要性	変更「有」の場合の指示事項
	1 環境方針	☐ 有 ☐ 無	
	2 環境目標	☐ 有 ☐ 無	
	3 環境活動計画・取組項目	☐ 有 ☐ 無	・拠点内研修の定例化 ・eラーニングなどによる社員教育
	4 環境に関する組織	☐ 有 ☐ 無	
	5 その他のシステム要素	☐ 有 ☐ 無	
	6 その他（外部への対応）	☐ 有 ☐ 無	